



お薬について

歯の治療に歯科医院を受診すると、最初に問診票を記入していただく事になります。「むし歯を診てもらいに来ただけなのに、面倒くさいなあ？」と思われるかも知れません。しかし、むし歯を治療する上でも、患者さんの全身状態を把握する事は大変重要な事です。

現在の体調だけでなく、今までに経験した病気、手術などをお聞きする事、また、アレルギーの有無や、過去の歯科治療上の偶発症についても教えて いただく必要があります。

そして、現在、服用されているお薬についてもできる限り、詳しくお知らせください。その際、お薬の手帳をご持参いただくと助かります。服用されているお薬によっては、抜歯後、血が止まりにくくなる可能性があるもの、また、抜歯後の傷が治りにくくなる可能性があるものがあります。

また、内服薬だけでなく、定期的に受けられている注射でも傷の治りが悪くなるお薬もあるので、注意が必要です。定期的に病院、医院を受診されている方は、歯科医院受診前に、主治医にお伝えいただければ良いかと思えます。人工透析を受けられている患者さんは、透析手帳というものを お持ちか も知れません。使用されているお薬や検査結果についても記載されているので、歯科治療の際にはご呈示ください。

今後も、医科歯科連携と言う絆をもっともっと強めていきたいと考えています。

歯科医院を受診される際には、お薬の手帳、透析手帳などをご持参下さい。そして、全身状態の情報提供をいただき、すみやかに安全な歯科治療にご 協力お願いいたします。

情報が満載



<http://www.nashikai.or.jp/>

